

ケアラーの話を聴く人になる



病気や高齢、障害のある家族などを無償で介護する人をケアラーといいます。家族だからあたりまえとっていても様々な悩みを抱えているケアラーがあなたの周りにいませんか。

ケアラーが本音を話したり、リラックスできる場があれば「葛藤」や「疲労感」が癒されます。少子高齢社会では、だれもがケアラーになる可能性があるのです。ケアラーが話を聞き合い、ほっとできる場である“ケアラーズサロン”の仲間になりませんか？



日本のケアラーがおかれている現状や必要な支援、“ケアラーズサロン”の活動、サロンで必要な傾聴のやり方を学びましょう。サロンの見学・参加もできます。

日時▶ ① 7月4日(月) 13:30~16:30 (受付開始13:15)

② 7月11日(月) 13:30~16:30 (受付開始13:15)

③ 希望の日時にサロン見学・参加

場所▶ 本庄市市民活動交流センター (はにぼんプラザ) 活動室E
JR本庄駅北口より徒歩5分

参加費▶ 500円/回 (サロン見学・参加は100円)

定員▶ 20人 (要申込・先着順) 会場定員は48人、マスク着用で実施

主催▶ 認定NPO法人 さいたまNPOセンター

申込み▶ ☎048-811-1666 / ✉office@sa-npo.org

締切▶ 7月1日(金)

ケアラーズサロン担い手講座 プログラム (はにぼんプラザ)

回	日時	会場	内容&講師
第1回	7月4日(月) 受付開始13:15 13:30~16:30	本庄市市民活動交流センター (はにぼんプラザ) 活動室E	<ul style="list-style-type: none"> ●ケアラーの現状と必要な支援 — 私たちにできること 堀越栄子さん((一社)日本ケアラー連盟代表理事) ●ケアラー体験発表 ●ケアラーズサロンの効果と運営について 村田恵子(さいたまNPOセンター専務理事) ●振り返りのワークショップ
第2回	7月11日(月) 受付開始13:15 13:30~16:30	本庄市市民活動交流センター (はにぼんプラザ) 活動室E	<ul style="list-style-type: none"> ●上手に聴いて寄り添うための傾聴入門 村松治子さん(産業カウンセラー・ 介護者の集い「オアシス」代表) ・理論とロールプレイによる演習 ●振り返りのワークショップ
第3回	希望日を調整	埼玉県内にある ケアラーズサロン	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県内には30以上の市民運営のケアラーズサロンがあります。「百聞は一見に如かず」といいます。希望者にサロンの見学や参加ができるように、紹介や調整をします。

* 申し込みが必要。先着順です。お断りする場合のみご連絡します。

* メールでのお申し込みの際は、①名前 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス をご記入ください。

* 1回のみ参加も可。詳しくは電話でお問い合わせください。

講師紹介

堀越栄子さん

(一社)日本ケアラー連盟代表理事/日本女子大学名誉教授/埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議委員

2万人の全国ケアラー支援調査や自治体でのヤングケアラー調査など、日本の多様なケアラーの現状を分析し、ケアラーを社会的に支援する必要性や支援策、法制化・条例化について国や自治体に提言。「埼玉県ケアラー支援条例」の制定に大きな役割を果たした。自治体職員や教職員、専門職、市民団体等へのケアラー・ヤングケアラー支援研修講師としても活躍。



村松治子さん

介護者の集い「オアシス」代表/産業カウンセラー

草加市内で「オアシス」を立ち上げ、20年に渡って主宰している。ケアラーズサロンの原型を創りあげてきた。



はにぼんプラザ

〒367-0052 埼玉県本庄市銀座1丁目1番1号
電話: 0495-22-0828



交通: JR高崎線本庄駅北口より徒歩5分
(駐車場73台、駐輪場44台)

※駐車場は数に限りがありますので、ご利用の際は徒歩や自転車での来館、またはお車に乗り合わせのうえお越しいただくか、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。